

# 即戦力となる火山人材育成プログラム 令和7年度成果報告シンポジウム

日時：2025年11月5-6日

場所：東北大学理学研究科合同C棟2階多目的室

## 11月5日（1日目）

開始	終了	講演者	所属	研究課題名
12:30				開場
13:00	13:10			開会
13:10	13:30	西村 太志	東北大学	基調講演
13:30	13:50	今西 祐一	東京大学地震研究所	スーパーハイブリッド重力測定による火山地下の密度変化の検出
13:50	14:10	坂巻 竜也	東北大学大学院理学研究科地学専攻	中性子イメージングを用いたマグマ中の含水量測定法の開発
14:10	14:30	江本 賢太郎	九州大学	光ファイバーケーブルを用いた超高密度観測から解明する桜島の爆発地震の波動場と火道付近の短波長不均質構造
14:30	14:50	山本 順司	九州大学	顕微ラマン分光分析による微小領域含水量・結晶量分析技術の火山噴出物への応用
14:50	15:00			休憩
15:00	15:20	宇野 正起	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	高度変成岩中の岩脈群解析によるマグマ貫入に伴う地殻破壊の規模とその地震波観測可能性の解明
15:20	15:40	柴田 知之	広島大学	斑晶角閃石を用いた西南日本弧第四紀マグマの起源とその供給系
15:40	16:00	長尾 大道	東京大学地震研究所	マイクロフィルムに収録された歴史地震記象に潜む火山性振動現象を検出するための深層学習器の開発
16:00	16:20	片山 郁夫	広島大学	火山岩中のクラックの生成による地震波速度と電気比抵抗の変化
16:20	16:30			
16:30	16:50	堤 隆	明治大学黒耀石研究センター	考古学と火山地質学とのマッチングによる浅間山活動史・社会災害史の復元と火山防災
16:50	17:10	吉敷 祥一	東京科学大学	火山噴火が建築物の機能維持に及ぼす影響
17:10	17:30	吉光 奈奈	京都大学大学院工学研究科	微動観測と地下水情報の比較を通じた別府地域における火山性熱水分布推定の試み
				移動
18:00	20:00			懇親会

## 11月6日(2日目)

開始	終了	講演者	所属	研究課題名
8:45				開場
9:00	9:20	高橋 菜緒子	東北大学大学院理学研究科	深部マグマ上昇における CO <sub>2</sub> の役割：高温高圧実験と深海火山岩試料解析からのアプローチ
9:20	9:40	木下 茜	九州大学	深層学習を用いた画像処理技術による火山灰粒子の構成解析
9:40	10:00	影山 勇雄	東北大学	火山性地殻変動解析に基づく火山活動の要因に関する研究
10:00	10:20	高橋 拓也	山形大学大学院理工学研究科	東北日本、烏海火山の最新のマグマ噴火活動に関する物質科学的研究
10:20	10:40			休憩
10:40	11:00	野寺 凜	富山大学理工学研究科	妙高火山第 IV 期噴出物の岩石学的研究：特に山体崩壊がマグマ組成に及ぼす影響の解明
11:00	11:20	菊地 瑛彦	茨城大学院	栃木県北部、余笹川岩屑なだれ堆積物の運搬・堆積機構の解明
11:20	11:40	梨元 昂	東京科学大学	草津白根火山の 2010 年代のアンレスト・水蒸気噴火メカニズムの解明
11:40	12:40			昼食
12:40	13:00	佐藤 雅彦	東京理科大学	磁気測定 of 最新技術を用いた火山岩石磁気学研究の開拓
13:00	13:20	齋藤 さやか	東北大学	火山防災におけるリスクコミュニケーションの研究—主体間連携の可能性と課題を探る
13:20	13:40	下司 信夫	九州大学	機械学習による自動粒子識別機能の火山噴出物への応用
13:40	13:50			休憩
13:50	14:10	山崎 新太郎	京都大学防災研究所	音響探査技術, 有機地球化学, 陸水学的手法による, 静穏な火口湖の活動調査
14:10	14:30	伴 雅雄	山形大学	蔵王山のラハール堆積物の分布範囲の解明
14:30	14:50	市原 美恵	東京大学地震研究所	火山噴煙内部の乱流, 電化, および雷発生
14:50	15:00			閉会